



FoFo<sup>フォフォ</sup>

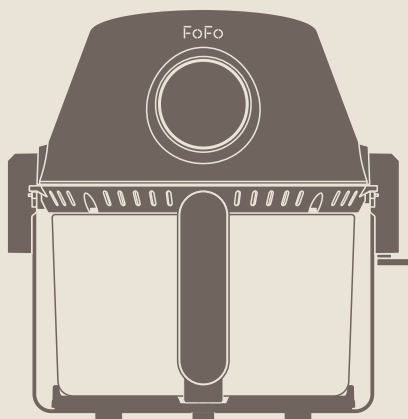
grill air fryer

# 取扱説明書

HFFAG30

この取扱説明書を  
よくお読みの上、  
正しくご使用下さい。  
読んだ後は必ず保管  
してください。

- 本書の諸事項を守らないで万一事故が発生した場合は、使用者の責任となります。
- 保証書は別ページにございます。購入された製品の中にある二次元コードより、保証書ページにお進みください。「お買い上げ日・販売店名」のわかるものと一緒に保管してください。
- 別途付属の取扱説明書、注意書きがある場合は、そちらも必ずお読みいただき、大切に保管してください。



このたびは、ワンダーシェフ グリルエアフライヤーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この製品は家庭用です。ご使用になる前に、この取り扱い説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または、物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



高温注意

お守り頂く内容の種類を、次のマークで区分し、説明しています。(下記はマークの一例です。)



**禁止**

このマークは、してはならない「禁止」内容です。



接触禁止



**強制**

このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

注意 やけど、感電、けがの原因となります。



**警告**



**禁止**

異常・故障時には直ちに使用を中止する。発煙・発火、感電、やけど、けがの恐れがあります。

※すぐに電源プラグを抜き、販売店またはP12のワンダーシェフ【お客様相談室】へ点検、修理を依頼してください。

#### <異常・故障例>

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 異臭がする。



**強制**

乳幼児が誤って電源コードをなめないように注意する。

感電やけがの原因になります。特に乳幼児には注意してください。



**強制**

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグや、緩んだコンセントは使用しないでください。



**強制**

電源プラグのほこりなどは定期的にとる。

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電・ショート・火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



**強制**

電定格15A以上のコンセントで単独で使用する。

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する恐れがあります。



**強制**

お手入れする際や、長時間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



**禁止**

濡れた手で、電源コードの抜き差しをしない。

感電やけがをする恐れがあります。



**禁止**

電源コードを破損するようなことはしない。

傷付ける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねるなどしないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



**禁止**

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない。

定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



**禁止**

タコ足配線はしない。

火災の恐れがあります。



**禁止**

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。



**禁止**

水のかかる所や、火気の近くでは使用しない。
























感電や漏電・本体の変形や火災・故障の原因となります。



**禁止**

ガラス容器やグリルプレートを濡れたまま本体にセットしない。

 警告

-  **本体を水につけたり水をかけたりしない。**  
 禁止 ショート・感電・火災の恐れがあります。
-  **調理以外の目的で使用しない。**  
 禁止 火災や損傷、故障の原因となります。
-  **改造・分解・修理をしない。**  
 禁止 火災・感電・けがの原因となります。
-  **子供や取り扱いの不慣れな方だけで使用したり、幼児の手の届くところで使用しない。**  
 禁止 やけど・感電・けがををする恐れがあります。
-  **製品が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないよう、手の届かないところに保管または廃棄する。**  
 禁止 窒息の原因となります。
-  **金属製のヘラや串、ナイフなどは使用しない。**  
 禁止 表面のコーティングが傷つき、腐食の原因となります。
-  **使用中や使用後しばらくは本体、ガラス容器、グリルプレートは高温になりますので取り扱いには十分注意してください。特に本体ヒーター付近は非常に高温になりますので絶対に触れないでください。**  
 禁止 やけどの原因となります。
-  **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。**  
 禁止 感電やショートして発火する恐れがあります。
-  **お手入れは冷めてから行ってください。**  
 禁止 高温部に触れ、やけどの恐れがあります。
-  **長時間の空焚きはしないでください。**  
 禁止 変形したり、表面コーティングがはがれる原因になります。
-  **使用中本体から離れないでください。**  
 禁止 調理物が発火することがあります。側を離れる時は、必ず電源プラグを抜いてください。
-  **缶詰や瓶詰などを直接加熱しないでください。**  
 禁止 缶や瓶が破裂したり過熱して、やけどやけがの原因となります。
-  **業務用として使用しないでください。**  
 禁止 本製品は一般家庭用です。
-  **電源を入り切りするための部品(外部タイマー)やその他の製品、部品、遠隔操作システムなどを組み合わせて使用しない。**
-  **ガラス容器やグリルプレートが本体にセットされていない状態では絶対に使用しないでください。**  
 禁止 やけど、火災の原因となります。
-  **操作パネルの表示部が【---】になっていることを確認してから電源プラグを抜き差ししてください。**  
 禁止 けが、故障の原因となります。
-  **本体後方の排気口にもものを入れたり、ふさいだりしないでください。**  
 禁止 感電、ショート、火災、故障の原因となります。
-  **ガラス容器やグリルプレートを濡れたまま本体にセットしないでください。**  
 禁止 漏電して感電、ショートなどの原因となります。
-  **ガラス容器、グリルプレートを直接ガスコンロにかけないでください。**  
 禁止 本体が燃えたり、故障の原因となります。
-  **ヒーターの上もしくは下に、本製品のガラス容器、グリルプレート以外のものは置かないでください。**  
 禁止 火災、感電、故障、けがの原因となります。
-  **本体や熱い状態のガラス容器やグリルプレートをビニールクロスや熱に弱いテーブル、プラスチックの上や側に置かないでください。**  
 禁止 跡が残ったり、変色、変形の原因となります。
-  **ガラス容器や、グリルプレートが熱いうちに水などを入れ、急冷しないでください。**  
 禁止 ヒートショックによりガラスが割れたり、プレートのコーティングを傷める可能性があります。
-  **電源コードまたは電源プラグが破損した場合、必ずP17のワンダーシェフ【お客様相談室】までご相談ください。**



強制

- 壁や家具など、周囲の可燃物から右図の距離を離す。  
火災や、蒸気、熱により壁や家具が変色・変形する恐れがあります。  
※熱に弱い壁や家具の近くで使う場合は、図よりさらに離してください。
- 水のかからない場所に置く。  
熱くなったドアのガラスやヒーターが割れることがあります。



禁止

- 熱に弱い台や敷物などの上で使わない。  
火災・やけどの恐れがあります。
- 肩よりも高い位置に置いて使わない。  
やけど・転倒の恐れがあります。
- 不安定な場所や、転倒の恐れがある場所で使わない。  
火災・やけどの恐れがあります。



注意

**【エアフライモードご使用時】**

- 本機の上部と背面から13cm以内には何も置かないようにしてください。
- ガラス容器を取り外すために十分なスペースを確保してください。

**付属品**

フライ用網



鍋敷き

取扱説明書  
保証書カード

※本取説に掲載されているイラストと実際の商品は若干異なる場合があります。

本製品はエアフライヤーとホットプレートの一体型になっております。  
 本体側面の【本体回転レバー】を下げて、本体を回して  
 【エアフライモード】、【ホットプレートモード】の切り替えを行ってください。



- 注意**
- 本機の上には何ものせないでください。
  - 本機は揚げ物用の機械ではありません。ガラス容器に油や揚げ油などの液体を入れしないでください。
  - ガラス容器を本体から取り外す際は、高温の蒸気に気をつけてください。

### エアフライモード

本体が上部にある状態。  
 コンセントを差し込み、ガラス容器を  
 セットすると、「ピッ」音が鳴り、  
 表示部が【---】(初期状態)の表示に  
 なります。



本体回転レバー



### ホットプレートモード

本体が下部にある状態。  
 コンセントを差し込み、グリルプレート  
 をセットすると、「ピッ」音が鳴り、  
 表示部が【---】(初期状態)の表示に  
 なります。





各種操作キーはタッチ操作と、ダイヤル操作が可能です。

【タッチ操作の場合】

モードキー

タッチで1モード移動



温度キー  
タッチで  
5℃上昇

タイマーキー  
タッチで  
1分上昇

動作開始

・ 中断キー

※モードはP01～P11と、d1～d5まで選択可。

※温度は40℃～230℃まで選択可。

※時間は1分～90分(ドライフードモードは最大90時間)まで選択可。

※ドライフードモード及びDIYモードでは、温度が40℃～80℃の場合1分～120分、3時間～90時間まで選択が可能です。

【ダイヤル操作の場合】



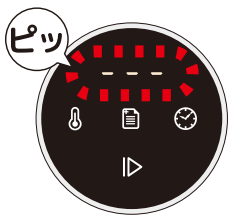
温度キーを押し、  
温度が点滅中に、  
左右回転で5℃ずつ  
増減



モードキーを押し、  
モードが点滅中に、  
ダイヤル左右回  
転で1モードずつ  
上下移動

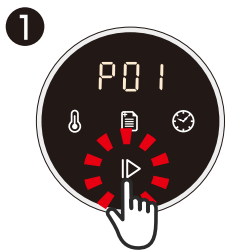
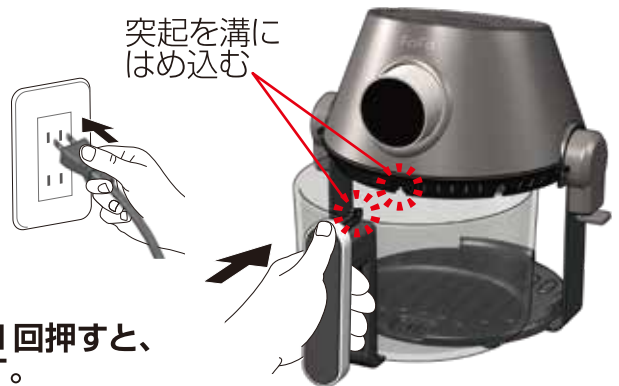


タイマーキーを  
押し、時間が点滅  
中に、左右回転で  
1分ずつ増減



本体が上部にある状態  
(エアフライモード)にし、  
コンセントを差し込み、  
ガラス容器をセットすると、  
「ピッ」音が鳴り、表示部が  
【---】(初期状態)の  
表示になります。

突起を溝に  
はめ込む



「動作開始・中断キー」を1回押すと、  
【P01】表示で点滅します。

点滅中に、温度キー、モードキー、タイマーキーを押す、もしくは、操作  
ダイヤルを回すと各設定を変更することが出来ます。

※各種設定は30秒以内に行ってください。何も操作せず30秒経過すると、  
初期状態に戻ります。その際は最初から操作をやり直してください。

表示点滅中に

【温度設定】



温度キーを押すか、  
ダイヤルを左右に回  
して設定。

【モード設定】



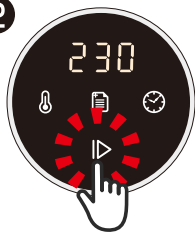
モードキーを押すか、  
ダイヤルを左右に回  
して設定。

【タイマー設定】



タイマーキーを押す  
か、ダイヤルを左右に  
回して設定。

②



**動作開始・中断キーをもう1回押すと加熱調理が開始します。**

(表示部は点滅から点灯に変わります)

※動作中に表示パネル操作及び、回転ダイヤルで、モードと温度と時間の変更が可能です。

**動作中に設定変更できます**

**【温度設定】**



温度キーを押すか、ダイヤルを左右に回して設定。

**【モード設定】**



モードキーを押すか、ダイヤルを左右に回して設定。

**【タイマー設定】**



タイマーキーを押すか、ダイヤルを左右に回して設定。

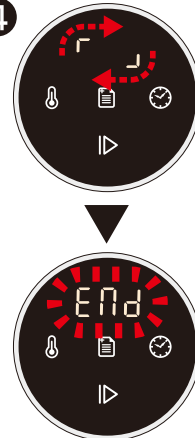
③



**動作中に【動作開始・中断キー】を1回押すと、表示が点滅に変わり、調理を一時中断します。**

※ファンは回転し続けますが、ヒーターは止まっています。

④



**調理が終わったら**

エアフライモードの調理が終わったら、表示部がくるくると回り、その後【End】の表示に変わり、しばらくすると【ピーピーピー】と終了音が鳴ります。

※終了後もしばらくはガラス容器、本体は熱いままです。取り扱いにはご注意ください。



**注意**

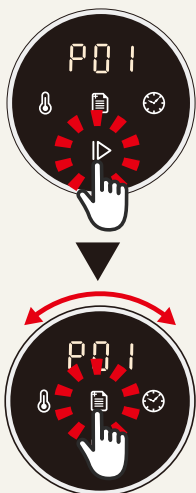
ガラス容器が熱いうちは、必ず付属の鍋敷きの上に置いてください。また、鍋敷きの上に置いた場合でも、テーブルの材質によって、変形・変色する恐れがあります。



付属の鍋敷き



モードキーのP01～P11にはよく使う設定が保存されています

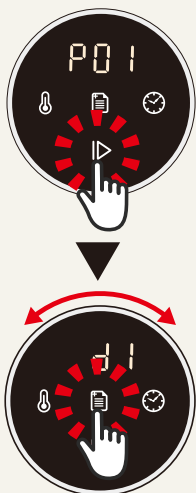


動作開始・中断キーを押し、モードが点滅中に、モードキー又はダイヤルで選択

| モード番号 | 料理        | 温度   | 時間  |
|-------|-----------|------|-----|
| P01   | フリーモード    | 230℃ | 90分 |
| P02   | 保温モード     | 80℃  | 60分 |
| P03   | 鶏もも骨付き肉   | 220℃ | 25分 |
| P04   | 手羽先       | 220℃ | 20分 |
| P05   | とんかつ(生)   | 220℃ | 18分 |
| P06   | 塩サバ       | 220℃ | 15分 |
| P07   | ポップコーン    | 220℃ | 6分  |
| P08   | 冷凍フライドポテト | 210℃ | 10分 |
| P09   | 冷凍ピザ      | 180℃ | 10分 |
| P10   | ドライフルーツ   | 65℃  | 8時間 |
| P11   | 鶏もも肉の一枚焼き | 230℃ | 30分 |

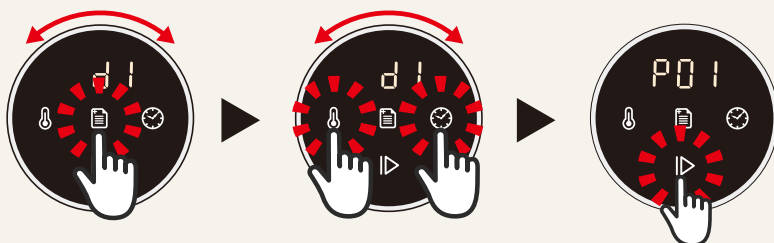
【DIYモード】の使い方 - モードキーのd1～d5

DIYモードとは、エアフライモードの状態ですら「d1～d5」まで、ご使用になれる方のお好みの時間と温度の設定を本機内に保存することが出来る機能です。



動作開始・中断キーを押し、モードが点滅中に、モードキー又はダイヤルで選択

【DIYモードの保存方法】



モードキーを押し、モードが点滅中に、モードキー又はダイヤルで、設定するモード番号を選択。

温度キー又はタイマーキーを押し、温度又は時間が点滅中に、キー又はダイヤルで設定。

動作開始・中断キーを押すと設定が保存されます。

※温度が40℃～80℃の場合、時間は1分～120分、3時間～90時間の設定が可能です。  
温度が85℃～230℃の場合、時間は1分～90分の設定が可能です。

各種操作キーはタッチ操作と、ダイヤル操作が可能です。

### 【タッチ操作の場合】

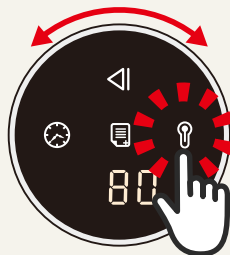
動作開始・中断キー



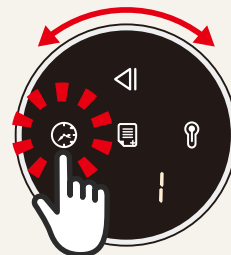
タイマーキー  
タッチで  
1分上昇

温度キー  
タッチで  
5℃上昇

### 【ダイヤル操作の場合】



温度キーを押し、  
温度が点滅中に、  
左右回転で5℃ず  
つ増減

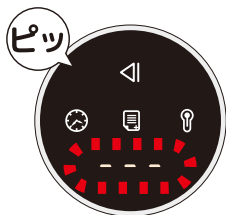


タイマーキーを  
押し、時間が点滅  
中に、左右回転で  
1分ずつ増減

※温度は40℃～270℃まで選択可。

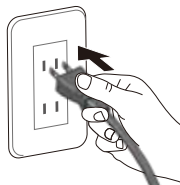
※時間は1分～120分まで選択可。

※ホットプレートモードはモード操作できません。



本体が下部にある状態  
(ホットプレートモード)にし、  
コンセントを差し込み、  
グリルプレートをセットすると、  
「ピッ」音が鳴り、表示部が  
【---】(初期状態)の  
表示になります。

突起を溝に  
はめ込む



「動作開始・中断キー」を1回押すと、  
【F01】表示で点滅する。

点滅中に、温度キー、タイマーキーを  
押し、もしくは、操作ダイヤルを回すと  
各設定を変更することが出来ます。

※各種設定は30秒以内に行ってください。

何も操作せず30秒経過すると、初期状態に戻ります。

その際は最初から操作をやり直してください。

### 表示点滅中に

#### 【温度設定】



温度キーを押すか、ダイヤル  
を左右に回して設定。

#### 【タイマー設定】



タイマーキーを押すか、ダイ  
ヤルを左右に回して設定。



② 動作開始・中断キーをもう1回押すと加熱調理が開始します。

(表示部は点滅から点灯に変わります)

※動作中に表示パネル操作及び、回転ダイヤルで、温度と時間の変更が可能です。

動作中に設定変更できます

【温度設定】



温度キーを押すか、ダイヤルを左右に回して設定。

【タイマー設定】

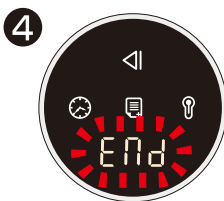


タイマーキーを押すか、ダイヤルを左右に回して設定。



③ 動作中に【動作開始・中断キー】を1回押すと、表示が点滅に変わり、調理を一時中断します。

※ファンは回転し続けますが、ヒーターは止まっています。



④ 調理が終わったら

ホットプレートモードの調理が終わったら、【End】の表示に変わり、しばらくすると【ピーピーピー】と終了音が鳴ります。

※終了後もグリルプレート、本体は熱いままです。

取り扱いにはご注意ください。



## 本体

- ・軽い汚れは水を含ませた布をかたく絞って拭き取ってください。
- ・油汚れは薄めた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。
- ・洗剤を使った後は、かたく絞った布で拭いてください。
- ・最後に乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- ・本体の隙間に入り込んだ食材などは、ブラシなどで取り除いてください。



注意

- ・本体は水洗いしないでください。感電または故障の原因となります。
- ・必ず電源コードの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・お手入れは本体が十分に冷えてから行ってください。
- ・磨き粉やたわし、シンナー、ペンジンなどを使用しないでください。

## 電源コード

乾いた布やキッチンペーパーなどで汚れを拭き取ってください。電源コードをお手入れする際は絶対に水で洗わないでください。



注意

- ・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・磨き粉やたわし、シンナー、ペンジン、アルコール、アルカリ洗剤などは使用しないでください。



## ガラス容器・グリルプレート

ガラス容器/グリルプレートは丸洗いができます。食器用中性洗剤を使いスポンジで洗った後水洗いし乾いた布で水分を拭き取ってください。

## ●汚れのこびりつきがひどいとき・冷めて汚れがとれにくくなってしまった時

- ①ぬるま湯に少しつけてから、食器用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。
- ②水洗いした後、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。



注意

- ・調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。
- ・お手入れはガラス容器/グリルプレートが十分に冷えてから行ってください。
- ・磨き粉やたわし、シンナー、ペンジンなどを使用しないでください。
- ・ガラス容器/グリルプレートの表面を金属製のヘラやフォーク、ナイフ等のかたいものでこすらないでください。
- ・食器洗い機、食器乾燥機は使用しないでください。

## ヒーター

乾いた布で拭いてください。

**注意** ヒーターに水をかけたり、つけたりしないでください。

## ファン

- 1.綿棒に水で薄めた洗剤を湿らせて汚れを拭き取ってください。
- 2.乾いた綿棒で水を拭き取り、十分に乾燥させてください。

**注意** お手入れの際、ファンの端等だけがをしないようにご注意ください。



修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

下記の点検・処置をしても改善されない時は、お買い上げの販売店、  
又はワンダーシェフ【お客様相談室】までご相談ください。

| このようなとき                      | 原因の確認                         | このような処置をしてください  |
|------------------------------|-------------------------------|---|
| 電源が入らない。                     | 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?    | 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。   |
|                              | ガラス容器、もしくはグリルプレートがセットされていますか? | ガラス容器、グリルプレートが確実にセットされていない状態ですと、安全装置が解除されず、調理を開始することが出来ませんので、ガラス容器、グリルプレートを確実にセットしてください。                    |
| 食材が完全に調理されない。                | ガラス容器に食材を入れすぎていませんか?          | ガラス容器に入れる量を減らしてください。食材を入れすぎると十分に調理することが出来ません。   |
|                              | 調理温度が低い、または時間が短すぎませんか?        | 調理温度を上げるか、調理時間を延長してください。  |
| 食材が均一に調理されない。                | 食材が重なっていませんか?                 | 積み重ねられている食材や、くっついてある食材は、調理中に位置を変えたり、裏返したりしてください。  |
| 調理後に食材のサクサク感がない。             |                               | 少量の油をスプレーするか、ブラシで塗ると、サクサク感が増します。  |
| ガラス容器、グリルプレートが本体にしっかりとハマらない。 | 安全スイッチに調理物などがはさまっていませんか?      | 本体裏側にあります、安全スイッチに調理物が挟まったりすると、安全スイッチが作動せず、調理が開始されません。安全スイッチ部分を確認し、ガラス容器、グリルプレートを設置して【---】が表示されることを確認してください。 |
| エアフライモード調理中に白い煙が出る。          |                               | 本製品を初めて利用する際に白い煙が出る場合がありますが、問題ございません。ご使用とともに少なくなります。  |



| このようなき              | 原因の確認                          | このような処置をしてください  |
|---------------------|--------------------------------|---|
| エアフライモード調理中に白い煙が出る。 | ガラス容器、ヒーター、ファンが正常にお手入れされていますか？ | ガラス容器、ヒーター、ファンのお手入れが不十分だと煙が出ることがあります。<br>お手入れのページを確認してください。   |
|                     |                                | 油っぽい食材を調理すると、フライ用網の下に油が溜まる可能性があります。この油が白い煙になり、ガラス容器が通常よりも熱くなる場合があります。<br>これは正常で、調理への影響はありません。<br>ガラス容器は注意して取り扱ってください。 |
| エアフライモード調理中に黒い煙が出る。 | 料理が焦げていませんか？                   | 調理を中断し、電源プラグを抜いてください。<br>料理が焦げていない状態で黒い煙が出る場合は、電気回路に問題がある場合があります。<br>電源プラグを抜いて、P17のお客様相談室までご連絡ください。                   |
| E1表示が出る             | センサーが異常検知                      | 使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、弊社「お客様相談室」までご連絡ください。  |
| E2表示が出る             | センサーが異常温度加熱を検知                 | 使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、弊社「お客様相談室」までご連絡ください。  |

## 保証内容

- 取扱説明書等に記載された通り、正常な使用において発生した不具合につきましては、お買い上げ後、1年間は無償で修理いたします。ただし、次に掲げる内容等により、商品に不具合が発生した場合の修理・交換につきましては実費を頂きます。
- ① 消耗部品（使用する度に、損耗、劣化する樹脂製品）・付属品は保障の対象外とします。
- ② 移動、取り扱い不注意により、落下、打ち付け等によつての損傷、故障。
- ③ 取り扱い注意事項を守らなかった為に起因する損傷、故障。
- ④ お客様の勝手な修理、改造による損傷、故障。
- ⑤ 天災や火災などによる損傷、故障。
- ⑥ その他、異常と思われる使用方法などによつて起こる損傷、故障。
- ◎ この保証は日本国内でのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

## 注意事項

- 必ず商品をお買い上げ販売店から、お買い上げ日、販売店名の記入を頂くか、レシートなど、ご購入を証明できるものと一緒に保管してください。
- ご購入を証明できるものが無い場合、保証対象外とさせて頂く場合がございます。
- ◎ ご不明な点がございましたら、P17の弊社【お客様相談室】までご相談ください。



FoFo フオフォ

grill air fryer

HFFAG30

|        |                  |
|--------|------------------|
| 品名     | FoFo グリルエアフライヤー  |
| 型番     | HFFAG30          |
| 定格電圧   | AC 100V 50/60 Hz |
| 消費電力   | 1000W            |
| 商品サイズ  | 約 W270×D285×H275 |
| コードの長さ | 1.0m             |

### お客様相談室

圧力なべ協議会 会員  
株式会社ワンダーシェフ

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町1丁目19-19  
ホームページ: <https://www.wonderchef.jp/>  
Eメール: [web@wonderchef.jp](mailto:web@wonderchef.jp)

電話 06(6334)4349  
FAX 06(6334)4343  
受付時間/午前 9:00~正午 12:00  
午後 1:00~午後 5:00  
(土、日、祝祭日、年末年始、盆休みを除く)  
アフターフォローは日本国内に限ります。



この取扱説明書は2024年10月現在のものです。品質向上の為、商品仕様を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。